

中学校の適正配置に関するアンケート

平成25年6月

安芸高田市教育委員会

安芸高田市 中学校の適正配置に関するアンケート

小学校・中学校保護者の皆様へ

このアンケートは、安芸高田市において策定した「学校規模適正化推進計画」における**中学校の配置計画**について検討すべく、市内の小中学校に通う児童生徒の保護者を対象に実施します。

お手数ですが、別紙アンケートに記入いただき、6月24日（月）までにお子さんを通じて学校に提出いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

平成25年6月14日

安芸高田市教育委員会

1. アンケートの趣旨

少子化の中で、児童・生徒数が急速に減少し、教育を取り巻く環境は大きく変化しています。安芸高田市では、平成23年1月に「安芸高田市学校規模適正化推進計画」を策定しました。この推進計画においては、安芸高田市学校規模適正化委員会から出された答申にある望まれる学校規模

① 1学年複数学級

② 1学級20名～30名程度

を尊重しつつ、

① 小学校においては、地域との関わりの状況や通学に係る児童の負担を考慮する必要があることから、過小規模校を解消することを目標に、各町に1校とする。ただし、吉田町においてはいずれの学校敷地も狭いことから2小学校とする。

現 学 校 名	新学校名	場 所
吉田小	(現行どおり)	吉田町吉田
可愛小、郷野小	愛郷小(仮称)	吉田町山手
刈田小、根野小	八千代小(仮称)	八千代町上根
美土里小	(現行どおり)	美土里町本郷
川根小、来原小、船佐小	高宮小(仮称)	高宮町佐々部
甲立小、小田小、小田東小	甲田小(仮称)	甲田町上甲立
向原小	(現行どおり)	向原町坂

② 中学校においては、適正化委員会の答申を実現するため、1学年複数学級を見据え展望のある教育環境の整備を目的に市内2中学校とする。具体的な配置は小学校の実施状況を勘案しながら検討する。

としています。

安芸高田市においても、児童生徒数が減少し、小中学校の小規模化が進んでいます。現状のままでは、小学校では、平成 28 年 4 月には市内 13 小学校のうち 5 小学校で複式学級が予測されます。中学校では、平成 36 年には一部の中学校において、1 学年 20 人未満、学校全体で 50 人未満になると予測されます。

現在、小学校の規模適正化を推進していますが、保護者との話し合いの中で、中学校教育の活性化のため中学校統合を急ぐべきとの意見も寄せられています。

このたび、安芸高田市教育委員会では、将来の子ども達の学習環境・教育効果の充実を図るため、中学校の具体的な配置等（統廃合を含む再編）について検討を進めるため、保護者のご意見を伺うアンケート調査を実施いたします。皆様からいただいたご意見は、実施計画策定の参考とさせていただきますので、ご協力をお願いいたします。

なお、ご意見に対する個別の回答はいたしかねますので、その旨ご了承ください。

2. アンケート実施要領

① アンケート実施期間

平成 25 年 6 月 14 日（金）～6 月 24 日（月）

② 安芸高田市学校規模適正化推進計画

安芸高田市ホームページ（www.akitakata.jp/photolib/P05603.pdf）で閲覧できます。

③ アンケート対象者

小学校・中学校の保護者

④ アンケートの提出方法

「アンケート回答提出用」に記入の上、封をして、学校に提出してください。

⑤ 問い合わせ先

安芸高田市教育委員会 教育総務課学校施設係

電話番号 0826-42-0049

お太助フォン 42-0049

3. アンケートにおける注意事項

- ① ご家庭内に、小学校・中学校に通うお子さんが複数いらっしゃる場合には、小学校在籍児童で 1 枚、中学校在籍生徒で 1 枚の回答をお願いします。

（例）

お子様が、中 2、小 5、小 3 にいらっしゃる場合には、中学校分として 1 通、小学校分として 1 通のアンケートにご回答をお願いします。（家庭内のどなたが書かれても結構です。）

- ② 各設問は、あなたの考え方に近いと思う番号を選び、右欄の回答欄に記入ください。

4. 参考

将来の児童・生徒数の予測数値です。平成 25 年 4 月 1 日現在の数値をもとに推計をしています。

【3 年先】平成 28 年 4 月の小学校の児童数予測（網かけは複式学級） 単位：人、クラス

学校名	1 年生	2 年生	3 年生	4 年生	5 年生	6 年生	児童 総数	学級数	規模適正化計画	
									児童数	学級数
吉田小	5 0	6 6	5 0	6 7	5 9	6 8	3 6 0	1 2	3 6 0	1 2
可愛小	2 0	2 0	3 5	2 9	3 4	2 1	1 5 9	6	2 1 4	8
郷野小	1 1	8	6	1 0	1 0	1 0	5 5	5		
刈田小	1 1	1 2	6	7	1 1	6	5 3	5		
根野小	1 9	1 2	1 9	2 3	1 1	1 5	9 9	6	1 5 2	6
美土里小	1 4	2 1	2 3	1 9	2 4	2 3	1 2 4	6	1 2 4	6
川根小	3	7	0	3	6	7	2 6	4	1 4 0	6
来原小	1 0	9	1 1	8	1 2	1 4	6 4	6		
船佐小	4	1 5	8	5	1 0	8	5 0	5		
甲立小	1 1	1 2	1 0	9	1 2	8	6 2	6	1 9 4	8
小田小	7	7	9	7	7	1 1	4 8	5		
小田東小	1 9	1 8	1 2	9	1 5	1 1	8 4	6		
向原小	1 9	2 1	2 2	2 5	2 6	2 0	1 3 3	6	1 3 3	6

※小学校の規模適正化を進めると複式学級は解消されます。

【1 1 年先】平成 36 年 4 月の中学校の生徒数予測 単位：人、クラス

学校名	1 年生	2 年生	3 年生	生徒総数	学級数
吉田中	8 6	1 0 2	8 1	2 6 9	9
八千代中	3 7	3 2	3 0	9 9	3
美土里中	1 8	1 5	1 4	4 7	3
高宮中	1 2	1 1	1 7	4 0	3
甲田中	4 5	2 9	3 7	1 1 1	4
向原中	2 8	2 0	1 9	6 7	3

アンケート回答提出用

問 1 あなたの性別は。

- ① 男性 ② 女性

回答欄

問 2 あなたの年齢は。

- ① 20 歳～29 歳 ④ 50 歳～59 歳
② 30 歳～39 歳 ⑤ 60 歳以上
③ 40 歳～49 歳

回答欄

問 3 あなたのお住まいの地区は、どの小学校区ですか。

- ① 吉田小学校区 ⑧ 来原小学校区
② 可愛小学校区 ⑨ 船佐小学校区
③ 郷野小学校区 ⑩ 甲立小学校区
④ 刈田小学校区 ⑪ 小田小学校区
⑤ 根野小学校区 ⑫ 小田東小学校区
⑥ 美土里小学校区 ⑬ 向原小学校区
⑦ 川根小学校区

回答欄

問 4 お子さんについて、あてはまる全てをお答えください。

- ① 小学校入学前の子がいる
② 小学校低学年（1 年～3 年）の子がいる
③ 小学校高学年（4 年～6 年）の子がいる
④ 中学校の子がいる

回答欄

問 5 中学校で 1 学年あたりの学級数は、どの程度が良いとお考えですか。一つ選んでお答えください。

- ① 1 学級
② 2 学級
③ 3 学級
④ 4 学級以上

回答欄

問 6 問 5 で選んだ回答の理由として、あなたの考えに一番近いものはどれですか。三つ選んでお答えください。

- ① ゆとりある教育が受けられる
- ② 教師の目が一人ひとりの生徒に行き届く
- ③ 個別の対応が良くてできる
- ④ 生徒の活躍の場が多くなる
- ⑤ 生徒同士が親密になれる
- ⑥ 人間関係を深めやすい
- ⑦ 競争意識の高揚により磨きあえる
- ⑧ 幅広い人間関係づくりができる
- ⑨ 様々な環境で育った子ども達による交流ができる
- ⑩ 協調性・社会性を身につける機会に恵まれる
- ⑪ 専科教科の先生に教えてもらえる機会が増える
- ⑫ クラブ活動の幅が広がる
- ⑬ その他（具体的に：

)

回答欄
回答欄
回答欄

問 7 一部の中学校を除き、生徒が減少しています。安芸高田市では、中学校の統合計画を「1 学年複数学級を見据え市内 2 校とする」としています。あなたの考えに一番近いものはどれですか。一つ選んでお書きください。

- ① 現行のままの 6 校の中学校の配置でよい
- ② 市内 3 校に統合すべきである
- ③ 計画のとおり市内 2 校に統合すべきである
- ④ 市内 1 校に統合すべきである
- ⑤ その他（具体的に：

)

回答欄

問 8 中学校の統合を進める基準として、1 学年の生徒数から見た場合、どの程度の人数となった場合に統合したら良いとお考えですか。一つ選んでお書きください。

- ① 1 学年平均 20 人以下（1 学年 1 クラス）
- ② 1 学年平均 30 人以下（1 学年 1 クラス）
- ③ 1 学年平均 40 人以下（1 学年 1 クラス）
- ④ 1 学年平均 60 人以下（1 学年 2 クラス）
- ⑤ 何人になっても統合は必要ない
- ⑥ その他（具体的に：

)

回答欄

問 9 出生数から見ると、吉田中学校と甲田中学校を除く 4 中学校では 1 学年が 30 人に満たない生徒数となり、平成 34 年度には 1 中学校が、平成 36 年度には 2 中学校が 1 学年 20 人を切る予測もできます。

中学校の統合を進める場合は、時期としてはいつが良いとお考えですか。一つ選んでお書きください。

回答欄

- ① すぐに統合することが良い
- ② 5年後の平成30年度ぐらいが良い
- ③ 1学年平均20人以下となる中学校が出る平成35年度ぐらいが良い
- ④ もっと先の平成40年度ぐらいが良い
- ⑤ 統合は必要ない
- ⑥ その他（具体的に： ）

問 10 現在市内には6校の中学校があります。今後、統合を進める場合で、特に配慮を必要とすることとして、どのようなものがあるとお考えですか。あなたの考えに一番近いものを三つ選んでお書きください。

回答欄

回答欄

回答欄

- ① 中学校施設の整備
- ② 中学校の配置や位置
- ③ 生徒の通学手段や遠距離通学への子ども達の負担
- ④ 通学時間が長くなることに対する安全・安心
- ⑤ 通学や制服等に関する経済的負担
- ⑥ クラス規模が大きくなることでの指導体制
- ⑦ 生徒間のいじめや問題行動
- ⑧ 友人関係が変化することでの子ども達の負担
- ⑨ 地域活動とのつながり
- ⑩ 廃校となる中学校の跡地利用
- ⑪ その他（具体的に：

問 1 1 統合する場合、統合後の中学校施設に何を望みますか。あなたの考えに一番近いものはどれですか。二つ選んでお書きください。

回答欄

回答欄

- ① 教室のリニューアル
- ② 運動場や屋内体育館の整備や充実
- ③ 学校図書室の充実
- ④ 安全や防犯に対応した施設整備
- ⑤ 学校開放や避難所としての学校施設整備
- ⑥ その他（具体的に：

問１２ 統合に伴い、制服や体操服等を新しくする場合、
次のどの方法が最も好ましいとお考えですか。
一つ選んでお書きください。

回答欄

- ① 統合後すぐに、全生徒が新しい制服等を使用する
- ② 統合後、新１年生から新しい制服等を使用する
- ③ その他

問１３ 統合する場合、学習活動面に関する課題や要望をご自由にお書きください。

問１４ 統合する場合、部活動面に関する課題や要望をご自由にお書きください。

問１５ 統合する場合、新しい中学校はどのような特色をもった学校を要望されますか。
ご自由にお書きください。

問１６ その他、ご意見があればご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。